

概要

緊急対策技術力の向上を目的として、出水期に備え、堤防が決壊した場合を想定して、復旧の実施に向けた机上訓練を行いました。訓練には、実際の決壊時に復旧工事を担う、(一社)福井県建設業協会や、防災エキスパートの方にもWEB会議システムにて参加していただきました。

主催：国土交通省 近畿地方整備局 福井河川国道事務所

日時：令和6年6月12日（水） 9：00～12：00

場所：福井河川国道事務所 4F 河川災害対策室＋関係機関（WEB）

参加者：福井河川国道事務所、河川部河川工事課、(一社)福井県建設業協会、防災エキスパート※など総勢17名

※近畿地方整備局所管の公共土木施設等の整備・管理等に従事した経験を有し、専門知識及び経験を有する者で構成された組織で、災害時には構造物の被災情報を迅速かつ的確に収集する等の支援活動を行う。

活動内容



発生事象の書き出し

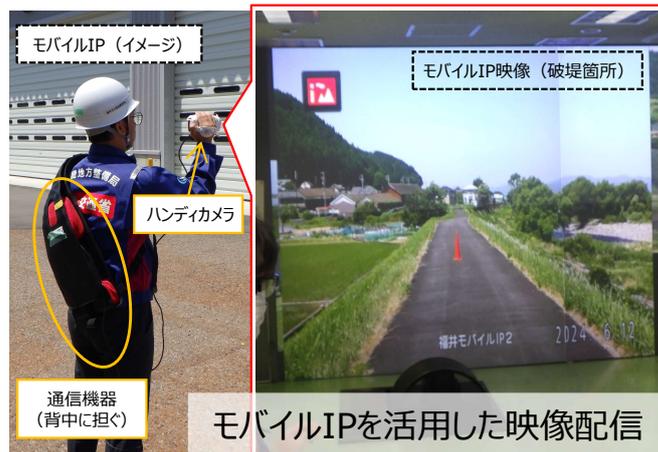


関係機関とのWEB接続

WEBによる情報共有



復旧工法の検討



モバイルIP（イメージ）

モバイルIP映像（破堤箇所）

ハンディカメラ

通信機器
(背中に担ぐ)

モバイルIPを活用した映像配信

参加者の声

- ・電子ホワイトボードを活用したのはよかった。新しく異動してきた職員も使い慣れておく必要がある。
- ・復旧資材の搬入はどのルートが通れるのか、道路の浸水状況や通行可能状況の把握が重要である。
- ・SNS投稿をAIでリアルタイムに解析するソフトの活用など、多方面からの被災情報収集が重要である。
- ・WEB会議について、災害毎にチームを作成したり、チャットでコメントを残すことも一つの方法である。
- ・モバイルIPを活用し現場から映像配信を行うことで、現場状況の共有ができることの有効性を再確認した。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 福井河川国道事務所 工務第一課
〒918-8015 福井県福井市花堂南2-14-7 TEL: 0776-35-2661(代)

